

4

「おいしい信州ふーど（風土）」認知度向上プロジェクト

「おいしい信州ふーど（風土）」を市町村や民間企業などと共有し、情報発信を行うとともに、観光事業者等と連携した「『おいしい信州ふーど（風土）』が食べられるお店」の質向上及び拡大により、認知度を一気に向上させ、消費と農畜産物生産の拡大を進めます。

【数値目標】

項目	平成 24 年度	平成 29 年度 (目標)	設定の考え方
「おいしい信州ふーど（風土）」SHOP（仮称）	140 店 （「おいしい信州ふーど（風土）」 が食べられるお店）	800 店	旅館・ホテル等を含む飲食店経営者が、「おいしい信州ふーど（風土）」を共有し、積極的に活用することで、現状の5倍の登録店数をめざす

【取組方策】

（1）官民協働による取組の推進

- 市町村、農業団体、食品産業、観光業等との「おいしい信州ふーど（風土）」の共有と活用に向けた説明会、懇談会等の開催
- 市町村、関係団体など官民協働による「おいしい信州ふーど（風土）」の情報発信等
- 市町村や関係団体等との推進体制の整備

（2）「おいしい信州ふーど（風土）」SHOP（仮称）（以下「SHOP」）の拡大

● SHOPの拡大・充実

- 平成24年度に登録した「『おいしい信州ふーど（風土）』が食べられるお店」等に働きかけを行い、「おいしい信州ふーど（風土）」を自らが積極的に発信（※）いただけるSHOPへの誘導及び新規開拓によるSHOPの拡充

（※）利用客等に自発的に情報発信（長野県原産地呼称管理制度認定ワインリストの常設化やブログ・メルマガ等）を行うこと

● SHOPの情報発信

- 県ホームページ「おいしい信州ふーど（風土）」ネット等でのSHOPの情報発信（店主・シェフからのメッセージ、メニュー等を併せて掲載）

● SHOPとの産地連携

- SHOPシェフと生産者の交流会を実施し、「おいしい信州ふーど（風土）」の新規需要の拡大及び契約取引の拡大

● SHOPを主体とした旅行商品造成

- 観光部、観光関連事業者と連携し、SHOPを主体とした旅行商品の造成
- 登録店の利用拡大を図るための登録店周遊企画の造成

< 5年間の行動計画 >

項目	H24年	H25年	H26年	H27年	H28年	H29年 (目標年)
(1) 官民協働による取組の推進	<p>「おいしい信州ふーど（風土）」の周知活動</p> <p>「おいしい信州ふーど（風土）」の共有による 官民協働の取組</p> <p>市町村・関係団体・県内・外企業等の参加促進</p>					
(2) SHOP	(ア) 拡大・充実	<p>新規開拓、取扱いメニュー 拡充及び自発的な情報発信 を行う店舗への誘導</p>		<p>「SHOP」のフォローアップ</p> <p>県現地機関・推進組織による「SHOP」への登録拡大 のための働きかけ</p>		
	(イ) 情報発信	<p>県 HP「おいしい信州ふーど（風土）」ネット等への情報掲載</p>				
	(ウ) 産地連携	<p>「SHOP」シェフと生産者の 交流会による 新規需要拡大</p>		<p>「SHOP」と産地のマッチングの場の提供、 契約栽培の促進</p>		
	(エ) 商品造成	<p>「SHOP」を主体とした旅行商品の造成</p> <p>「SHOP」周遊企画による利用拡大</p>				

【「おいしい信州ふーど（風土）」SHOP（仮称）の拡大】

